

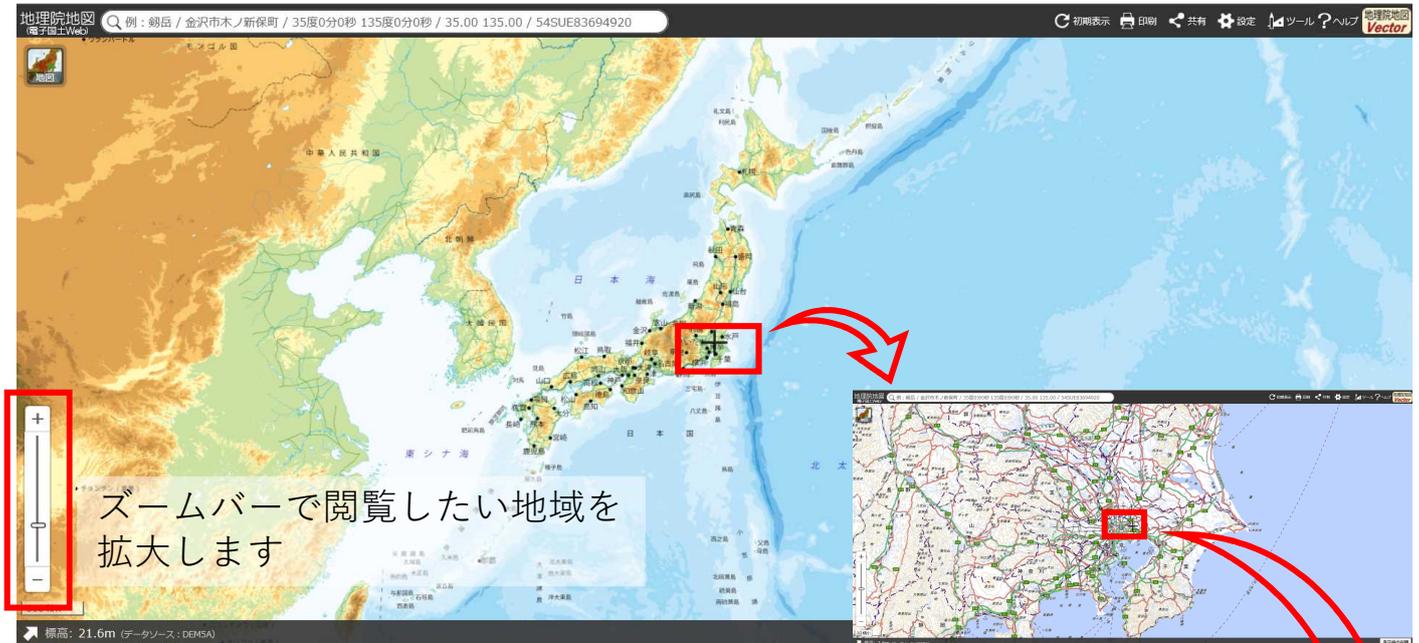
# 土地履歴調査 利用の手引き

## on 地理院地図

### ① 地理院地図 (<https://maps.gsi.go.jp>) にアクセスします

GSI Maps

検索



ズームバーで閲覧したい地域を拡大します

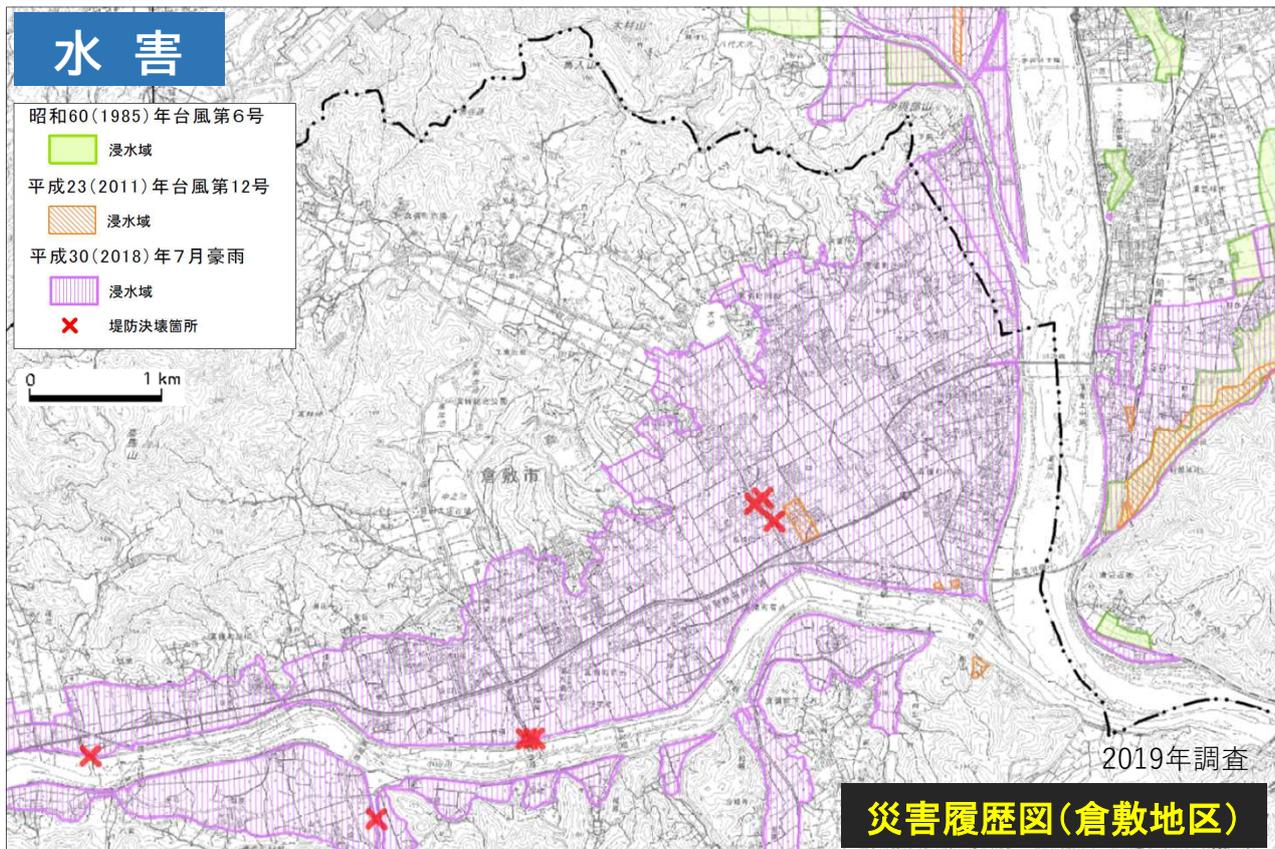
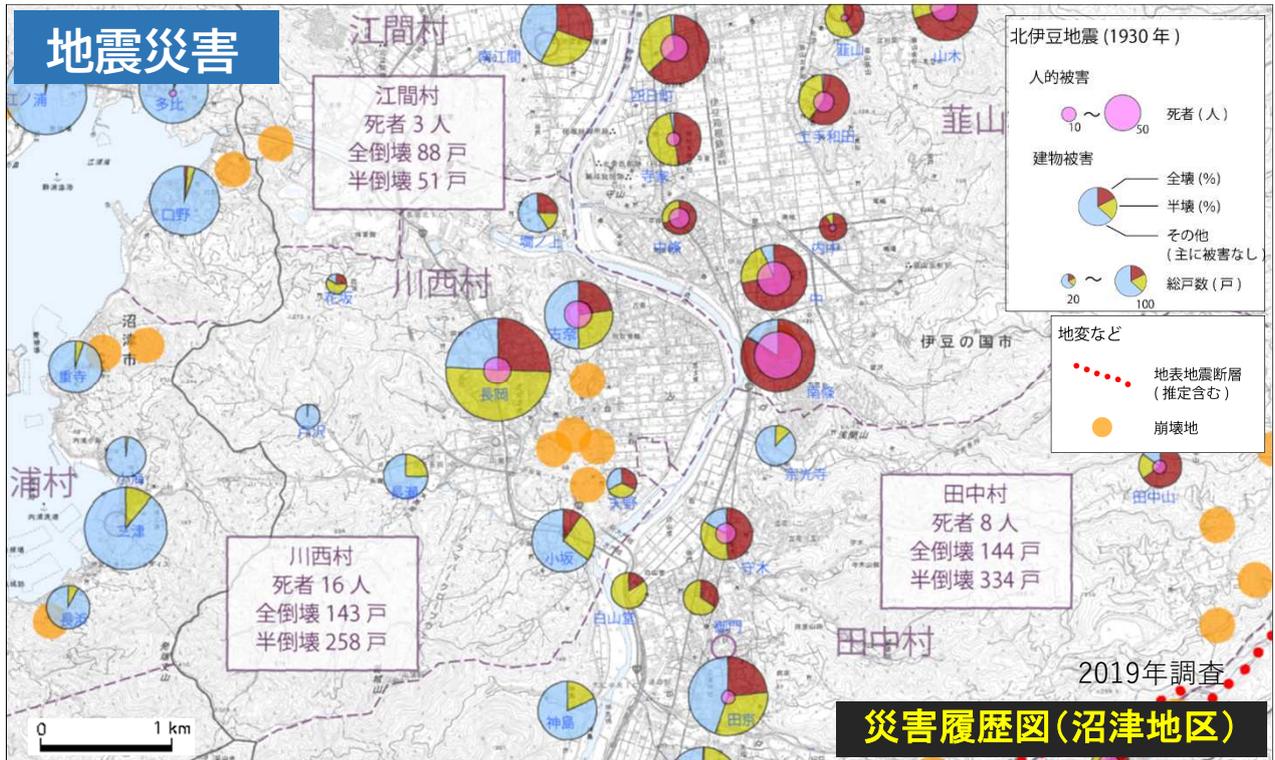
出典：国土地理院ウェブサイト (<https://maps.gsi.go.jp>)

### ② 左上の「地図」から表示したい図を選択します



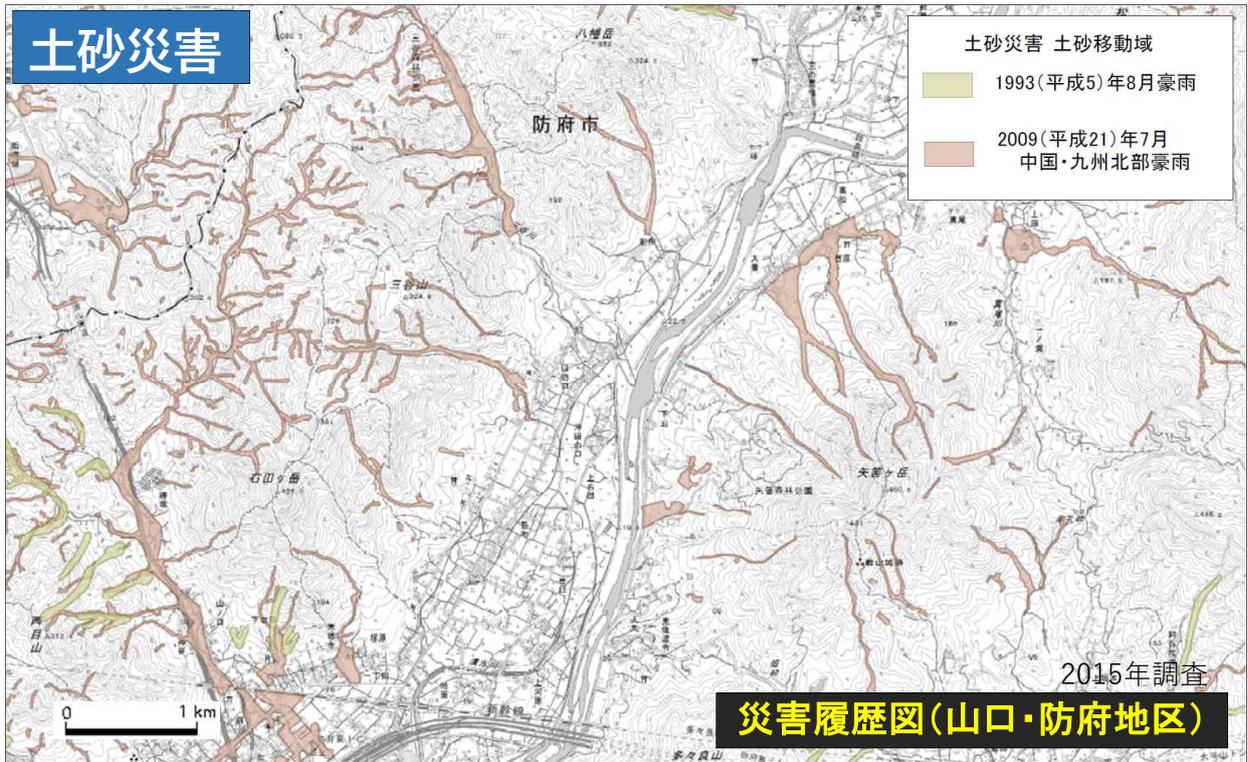
「地図」⇒「土地の成り立ち・土地利用」  
⇒「土地分類基本調査（土地履歴調査）」

### ③ 土地履歴調査の成果図の表示例 (災害履歴図その1)



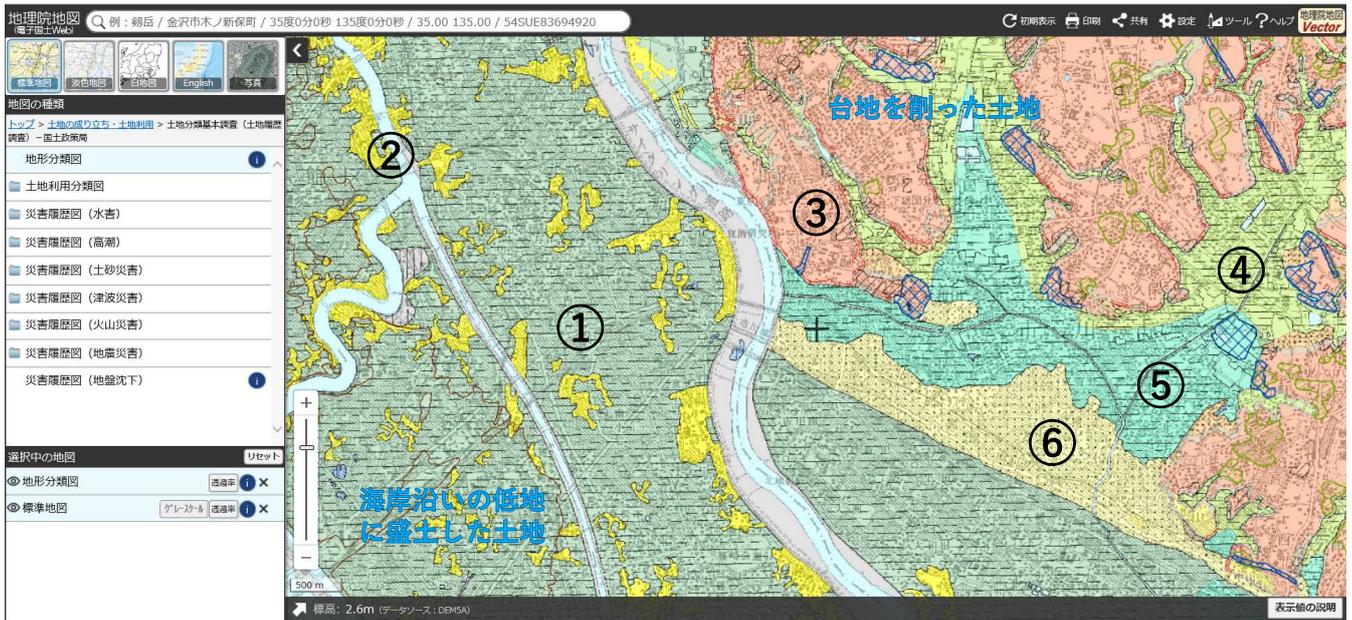
<災害履歴図> 「災害履歴図」は、過去に地域に影響を与えたさまざまな自然災害の被害状況を示しています。

### ③ 土地履歴調査の成果図の表示例 (災害履歴図その2)



災害の種類ごとに作成された「災害履歴図」では、災害発生日や地域への影響範囲等を把握することができます。

# ③ 土地履歴調査の成果図の表示例 (地形分類図)



## 自然地形分類 (色表示)

<b>山地</b>	<b>低地</b>
山地斜面等	湿地
麓斜面及び崖線	三角州・海岸低地
土石流堆積地	砂州・砂堆(礫州・礫堆)
<b>台地</b>	砂丘
砂礫台地	河原・河川敷
砂礫台地(完新世段丘)	浜
ローム台地	<b>水部 (水面)</b>
<b>低地</b>	現水部
扇状地	旧水部
谷底低地	<b>副分類 (重ね表示)</b>
氾濫原低地	崖
自然堤防	凹地・浅い谷
旧河道	

## 人工地形分類 (重ね表示)

人工平坦地(切り盛り造成地)
宅地等
農地等
変更工事中の区域
盛土地
埋立地
干拓地
切土地

「東京東北部」2010年調査

## 土地履歴調査の地形分類図

千年万年単位の時間を経て形成された土地本来の自然状態の地形を山地・台地・低地に大別し、さらに形成時期・形態・成因・構成物質等により系統的に地形を細分した図が「自然地形分類図」です。

近世以降、我々人間は水辺の干拓や埋立、低地への盛土などにより生活の場を拡大し、近年は山地や丘陵地を造成し急速に都市を拡大させています。人間活動により自然状態の地形から人工的に改変された地形を「人工地形分類図」として細分し、自然地形分類図と重ねて表示しています。

## <地形分類図>

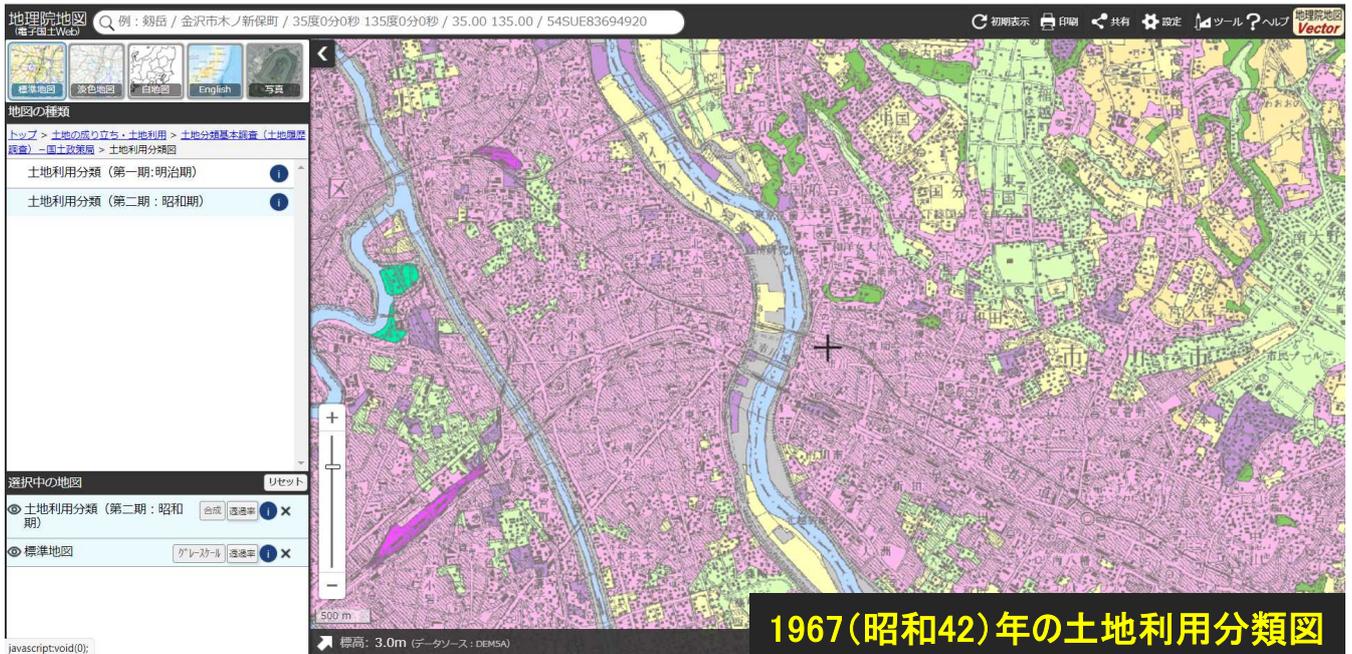
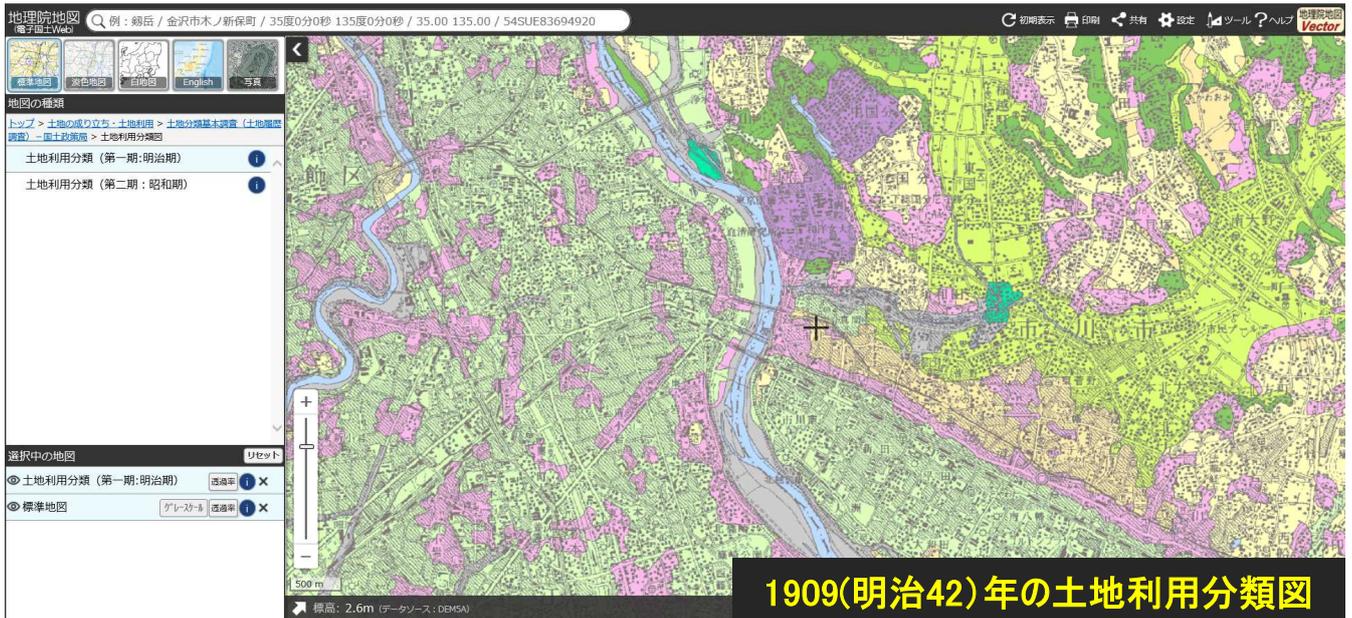
地形分類図からは土地の自然的な生い立ちや、近年の人間活動による土地の改変の状況を知ることができます。また災害履歴図と比較することにより、洪水、氾濫、高潮などによる浸水の受けやすさ、崖くずれなどの土砂災害の発生の可能性、地震時の地盤のゆれやすさなど、地域の災害リスクを知ることができます。

## (東京都葛飾区・千葉県市川市周辺に見られる主な地形)

三角州(緑①)、自然堤防(黄②)、台地(橙③)

谷底低地(黄緑④)、湿地(青緑⑤)、砂州(クリーム⑥)

### ③ 土地履歴調査の成果図の表示例 (土地利用分類図)



「東京東北部」2010年調査

**土地利用分類**

田	森林	建物用地
畑	荒地・海浜等	その他の用地
果樹園	湿地	明治期のみ分類
樹木畑	水部	沼田

#### <土地利用分類図>

明治・昭和の2時期の土地利用分類図  
および最新の地形図を比較することで  
土地利用の変遷が分かります。

#### (東京都葛飾区・千葉県市川市周辺の土地利用変遷)

- 【明治期】
- 東京低地内の集落の立地
  - 森林や田畑の分布
  - 国府台のその他用地

- 【昭和後期】
- 鉄道駅周辺の市街化拡大、
  - 水田からの宅地転用 など
- 【平成期(背景地図との比較からわかること)】
- 低地の区画整理と市街地の拡大
  - 湿地の公園への転用 など

# ④ 陰影起伏図を重ねると土地の起伏がわかりやすくなります



地形陰影図を重ねることで地形の凹凸や特徴の違いを詳しく知ることができます。



## ※ 凡例の見方

[国土交通省国土政策局が提供する土地分類基本調査\(土地履歴調査\) - 国土政策局 > 地形分類図](#)  
 国土交通省国土政策局が提供する土地分類基本調査(土地履歴調査)で整備した調査成果図です(ズームレベル13~16で表示されます)。ご利用にあたっては『[土地履歴調査成果公開サイト](#)』をご確認ください。  
**地形分類図(凡例を表示) 解説**

(c)国土政策局

ローム台地(更新世段丘)	Terrace covered with volcanic ash soil (Pleistocene terrace)	
谷底低地	Valley bottom	
氾濫原低地	Flood plain (back marsh)	
自然堤防	Natural levee	
旧河道	Abandoned channel	
湿地	Wetland	
三角州・海岸低地	Delta or Coastal lowland	
砂州・砂堆(礫州・礫堆)	Sand bar	
砂丘	Sand Dune	

6 各レイヤの「i」マーク⇒「凡例を表示」

(例) 地形分類図の凡例の一部

# ⑤ 2つの図を並べて表示することもできます



「東京東北部」2010年調査

＜災害を受けやすい地形を知り、安全な避難につなげる＞

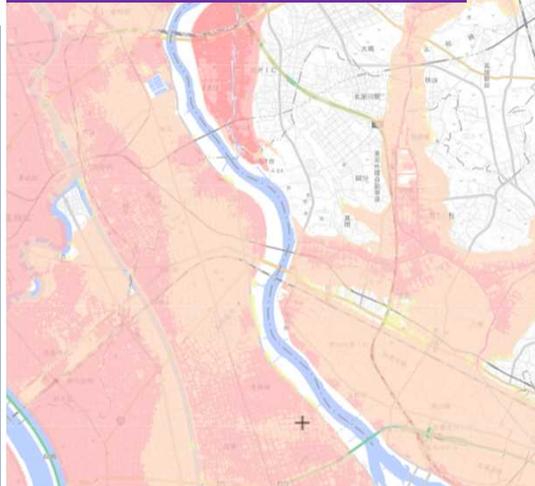
- ✓ 地形分類図から土地の成り立ちを知ることによって、自分の暮らすまちの自然的立地条件を視覚的に理解することができます。
- ✓ 災害履歴図により実際に被害のあった地域を把握し、地形分類図と比較することで、地形と災害リスクの関係を理解することができます。

## ＜2画面表示方法＞

画面右上の「ツール」⇒「並べて表示」で2画面表示ができます。



## 重ねるハザードマップ(洪水)



国土交通省ホームページより

凡例	浸水深
20m ~	20m ~
10m ~ 20m	10m ~ 20m
5m ~ 10m	5m ~ 10m
3m ~ 5m	3m ~ 5m
0.5m ~ 3m	0.5m ~ 3m
0.5m ~ 1m	0.5m ~ 1m
0.5m ~ 0.5m	0.5m ~ 0.5m
0.5m ~ 0.3m	0.5m ~ 0.3m

河川氾濫による  
浸水想定区域と  
浸水深

## 東京低地や下総台地西部の地形と水害リスク

- 重ねるハザードマップ(洪水)に示された浸水範囲は、地形分類図で緑系の色で示される「低地」の範囲(氾濫原、谷底低地、湿地等)にほぼ一致しています。一方、橙色で示される「台地」の範囲は、左図で白地の浸水区域外の地域となっており、大雨でも深く浸水することはありません。
- 浸水が想定される低地の中でも、地形分類図で黄色系の色で示される地形(低地の中で周辺より若干標高が高い砂州等)では、周囲の低地に比べ想定される浸水深はやや浅くなっています。

地形分類図の情報と、洪水ハザードマップによる浸水リスクとの関係を理解することで、洪水時の安全な避難行動のあり方等を考えることができます。

## ■土地履歴調査とは 地域の自然環境や防災、地域調査等の教材に活用できます

- 土地の安全性についての意識や関心の高まりを受け、国土交通省では**全国の主要都市**を対象として、土地本来の自然条件や近年の土地の改変状況が判る**地形分類図、明治期・昭和期の土地利用図**、過去に地域に影響を与えた地震や水害等の被害状況を示す**災害履歴図の3種類の地図**やその**説明書**を作成、誰もが利用できる形で提供する取り組みを進めています。

## 詳しく知りたい方へ・・・

- ① 教材として印刷加工も可能な詳細な「**成果地図のPDF画像**」や、地域ごとの「**調査説明書**」をweb公開しています。

→ **国土交通省 ホームページ**

<https://nlftp.mlit.go.jp/kokjo/inspect/inspect.html>

国土調査（土地分類基本調査・水調査）

→ “土地履歴調査成果の閲覧・ダウンロード” へ

- ② GISの操作に慣れた方には、各種GISツールで利用可能な**shapefile**形式の**成果主題図の数値データ**がご利用いただけます。

→ **国土交通省 ホームページ**

<https://nlftp.mlit.go.jp/kokjo/inspect/landclassification/download.html>

国土調査（土地分類基本調査・水調査）

→ “GISデータのダウンロード” へ

## 国土交通省 国土調査(土地分類基本調査・水調査等)ホームページ

- ① 土地履歴調査(説明) GISデータ(一括ダウンロード)

土地履歴調査

検索

<https://nlftp.mlit.go.jp/kokjo/inspect/landclassification/download.html>

土地履歴調査(説明) GISデータ(一括ダウンロード)

首都圏地区 I 東京地区

東京東北部 (7017KB)

東京東南部 (997KB)

東京西北部 (79KB)

東京西南部 (14086KB)

中部圏地区 I 岐阜・愛知・三重地区

瀬戸 (8961KB)

豊田 (11624KB)

岐阜 (10270KB)

名古屋北部 (5549KB)

中国圏地区 I 中国地区

岡山 (5273KB)

広島 (8590KB)

山口・防府 (7645KB)

倉敷 (12212KB)

## 土地分類基本調査(土地履歴調査) 成果についてのお問い合わせは

担当：国土交通省 国土政策局 総合計画課 国土管理企画室

〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-2 中央合同庁舎2号館12階

TEL：03-5253-8111 (内線29853) 03-5253-8359 (直通)